

UC-win/Roadは、2003年にVer.1.05, Ver.1.06をリリースし、3次元樹木、水面のリフレクション、2Dビューなどに対応し、プラグインのオプションとして、3D-tree Option(3D樹木作成編集)、AVI-tool Option(AVI動画作成)を提供しています。2004年はさらに高度な機能の開発に取り組み、この6月3日にはVer.2.00と2つのプラグインオプションをリリースいたしました。ここでは、新バージョンの機能をご紹介します。

UC-win/Road Ver.2では、大きな新機能として3次元交通流生成、MD3キャラクタ、フェイクライティング、スクリプティングの4つの追加機能があります。このうち、MD3キャラクタの編集(MD3 editor)とスクリプティング作成編集(Scripting)は、オプションとして提供しています。このため、従来の標準製品であるStandardに加えて、オプションを全て含むAdvanced版の提供を開始いたしました。このほか、下表の通り、Presentation version, Trial versionの提供も行っています。3次元交通流では、大型車混入率などを考慮した時間交通量を設定し、車の衝突制御を行った3次元交通流を表現できます。これにより、道路の渋滞イメージやバイパスなどによる渋滞緩和イメージを説明する場合に有効な表現が簡単に作成できます。

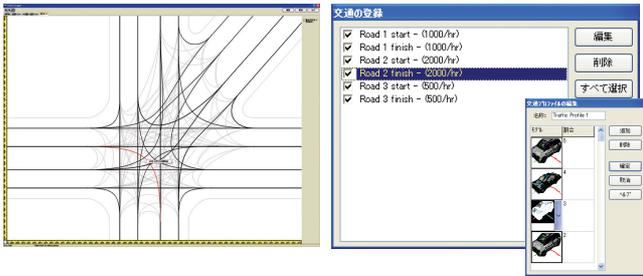
MD3キャラクタは、都市空間における3次元人間モデルの表現に便利な機能で、歩く、走るなど様々な動作設定が可能です。交通事故イメージや避難シミュレーションなどの適用可能性があり、都市空間表現が大幅に広がります。また、フェイクライティングでは、夜間テクスチャやブレンド機能により、夜間の擬似的なライティング表現をサポートしています。スクリプティング機能は、従来マウスなどで操作して説明していた作業をコマンドスクリプトなどの選択、設定により、自動実行させる機能です。オペレータの負荷軽減と高度なプレゼンテーションを支援する機能です。

これらの機能の他、設計前後モデル切替機能を拡張し、自由にグループを作成して切り替えることができるようになりました。製品使用環境に関連して、再読込時に高速実行ができる生成データ保存機能、4GBRAM調整機能、韓国語対応などがあります。フォーラムエイトでは、現在、製品本体に加え、3Dモデル、テクスチャなどのデータベースの拡充を急ぎ行っています。新機能のMD3モデルや3D樹木なども充実してきました。今後も系統だったデータベース拡張を予定しており、VRデータ作成を強力に支援したいと考えています。

UC-win/Roadは、現在、Ver.2.01の開発中で主としてVRデータ作成機能を中心に拡張する予定で「Model Builder's version」という位置づけで提供を予定しています。

▼Traffic Generators (交通の生成) / Flow (交通の流れ)

車種別割合、時間交通量設定による交通生成と車の衝突制御が行える交通シミュレーション。
左から交通ルート、道路別時間交通量、車種別割合設定画面。



UC-win/Road Ver.2製品構成	
製品名	製品構成(含まれる製品/機能)
UC-win/Road Ver.2.00 Advanced	Standard版 + 全てのプラグインオプション 3D-tree Option / MD3 editor Option AVI-tool Option / Scripting Option
UC-win/Road Ver.2.00 Standard	標準製品 プラグインオプション無し UC-win/Road Ver.1.xx後継製品 3D交通流など新機能を含む
UC-win/Road Ver.2.00 Presentation Version	Viewer製品 プラグインオプション描画機能含む (3D-tree描画設定、MD3キャラクタ Scripting実行、描画機能設定変更) 3表示機能を含む
UC-win/Road Ver.2.00 Trial Version	評価版 新規入力(線形2本など制限有り) 生成・走行などのシミュレーション サンプルデータのみViewer表示

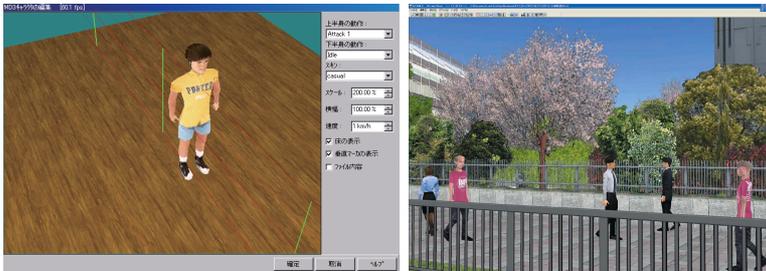
◀ Scripting option (スクリプト自動実行)

スクリプトを選択設定し、自動プレゼンテーションを実行する機能。ほかのメディアファイルを挿入しての実行も可能。



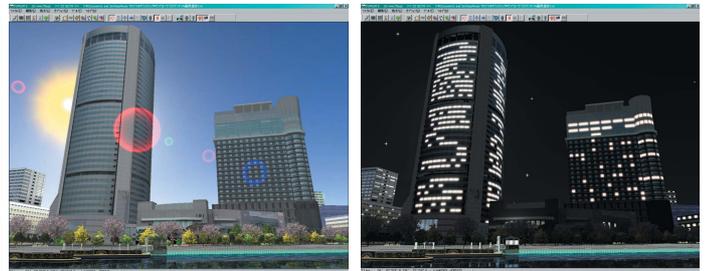
▼MD3キャラクタ (3D人間モデル)

3DのSkinningされた人間モデル(MD3形式)をUC-win/Road内で動作させる機能。ルートを設定し、歩く、走る、跳ぶなど細かな動作が可能で、オプションとしてMD3モデル編集機能を提供



▼Fake Lighting (夜間のライティング表現)

夜間用テクスチャの自動切り替えやブレンドモードを利用した擬似的ライティング表現



第5回 UC-win/Road協議会レポート

フォーラムエイトでは、UC-win/Roadに関するユーザとの協議会を毎年開催しており、本年は、5月14日に東京本社セミナールームにて実施いたしました。今回は、特別講演会と新バージョンVer.2の発表を併せて実施いたしました。

特別講演(写真右上段)は、(財)道路保全技術センターの情報技術部長、工学博士稲垣典興氏をお招きし、「道路保全における情報技術活用の現状と3次元GISの可能性」をテーマに様々な話題を取り上げて興味深いお話をいただきました。UC-win/Roadに関しては、国道については全国の標識がデータベース化されており、これとUC-win/Roadとの連携を実現して、3次元GISとして利用するシステムに関するご説明をいただきました。

UC-win/Road新バージョンについては、追加された新機能をデモンストレーションにて説明するとともに新機能を利用したサンプルデータを適用事例として説明させていただきました。また、質疑応答では、次期バージョンの開発に向けて、様々なご意見やご要望をいただきました。ニュージーランドと宮崎支社の開発スタッフ(写真右下段)が直接ユーザの皆様へ回答させていただきました。これらを受けて8月には、Model builder's version 2.01をリリースし、以降の開発計画も決定しています。協議会では、新バージョンの紹介が中心でしたが、UC-win/RoadによるVR活用事例について、11月に行われる「3D・VRシミュレーションコンテスト」で優秀な作品が発表される予定です。ご期待下さい。

▼(財)道路保全技術センター 情報技術部長、工学博士稲垣典興氏による記念講演「道路保全における情報技術活用の現状と3次元GISの可能性」



弊社スタッフによる説明 ▶

第3回

3D・VRシミュレーションコンテスト

by UC-win/Road

11月12日(金) 東京・中目黒GTプラザホール
中目黒駅前GTタワー隣接 13:30-16:30

抽選で20名様に無料で宿泊プレゼント!

当社ホームページで10月31日迄にお申し込み下さい。
11月1日に当選者を発表いたします。

【東京ブック】 東京都中央区勝どき2-8-12 大江戸線勝どき駅前
電話: 03-3533-6811 <http://www.tokyo-buc.com>
※コンテスト前日(11/11)のみとなります。